

<転職希望者のホンネ調査>

全国の転職希望者を対象に「新卒に戻れたら就きたい職業」について調査を実施
新卒に戻れたら「当時と違う職業に就きたい」とする人が**80%以上!**
新卒に戻れたら就きたい職業1位は**クリエイター**

総合転職エージェントの株式会社ワークポート（所在地：東京都品川区、代表取締役社長 CEO:田村高広）は、全国の転職希望者263人を対象に、【新卒に戻れたら就きたい職業】についてアンケート調査を行いました。

■対象者の特徴

- ・対象者のうち、68.0%が「転職経験あり」（1回：18.6% 2回：11.8% 3回：17.5% 4回：9.9% 5回：3.4% 5回以上：6.8%）
- ・対象者の「新卒社員として就職した職業」で多かったのは営業（16.0%）、事務・アシスタント（11.8%）、接客・販売（11.8%）

■もし新卒に戻れたら「当時と違う職業に就きたい」という人が80%以上






職業を選ぶポイントは「専門性」と「転職での有利性」

近年、活躍できる優秀な新卒を早く確保したいという企業の動きも強まり、2022年度入社の新卒採用からは通年採用も広がりそうです。新卒採用のルールが変わりつつある中、もし今新卒に戻れたらどんな職業に就きたいか調査したところ、84.0%の人が「新卒当時と違う職業に就きたい」と回答しました。

また、新卒当時とは違う職業に就きたいと答えた221人を対象に、具体的にどんな職業に就きたいのか聞いたところ、一番多かったのは18.6%でクリエイター、次に多かったのは17.6%でシステムエンジニアとなりました。それぞれの職種を選んだ理由では共通して、「手に職がほしかった」「自分で作ったものを残したい」といった意見が見られました。また、3番目に多かった管理（経理・財務・人事・広報）を

選んだ理由では、仕事内容の専門性の高さから「転職に有利」といった意見が目立ちました。「転職に有利」といった意見はクリエイターやシステムエンジニアを選んだ理由でも見られたため、多くの人が新卒に戻れたら「転職に有利な、専門性の高い職業に就いて手に職をつけたい」と考えているようです。近年では、多くの新卒が転職を前提に就活をしているというデータもあり、ひとつの企業で働き続けることが当たり前とされていた従来の考え方は確実に変わりつつあるといえます。それに伴い、新卒でも転職ありきで企業を選ぶという概念がだんだんと常識になりつつあることがうかがえる結果となりました。

新卒に戻れたらどの職業に就きたいか

	クリエイター	18.6%
	エンジニア（SE・PG）	17.6%
	管理（経理・財務・人事・広報）	10.0%
	企画・マーケティング	9.5%
	公務員・教育	9.0%

 WORKPORT

n=221
※2019年4月ワークポート調べ

- ・「それ相応の年収を稼げて、転職でその技術が評価されるため」（40代・女性・管理・クリエイター希望）
- ・「自分の作ったものを世の中に残したい」（20代・男性・営業・クリエイター希望）
- ・「専門職は転職に有利だから」（40代・男性・営業・システムエンジニア希望）
- ・「専門職でありながら新卒として一から経験を積めるから」（20代・男性・管理・システムエンジニア希望）
- ・「専門性が高く、どの業界でも共通する部署なので転職が容易に可能」（30代・男性・営業・管理希望）
- ・「多くの企業に存在するので転職がしやすいから」（40代・女性・企画マーケティング・管理希望）

■新卒当時と同じ職業に就きたいとする人は16%

理由にはキャリアチェンジした経験の有無が影響

もし新卒に戻れるとしたらどんな職業に就きたいか質問をした際、「当時と同じ職業」と答えた人が16.0%いました。当時と同じ職業に就きたいとする人の理由は、「その職種が自分に向いている」といった理由と、キャリアチェンジした結果「今（現職）より昔（前職）の方が良かった」と後悔している理由に大きく分かれました。新卒当時と同じ職業に就きたいと答える人の理由には、これまでキャリアチェンジをした経験の有無が大きく影響するようです。

また、当時と同じ職業に就きたいと答えた人のうち60.0%が、現在も新卒当時と同じ職業に従事していました。

【当時と同じ職種に従事】

- ・「自分に合っていると思うから」（40代・男性）
当時：システムエンジニア 現在：システムエンジニア
- ・「自分自身の得意や好きを仕事にできる楽しさがある」（20代・女性）
当時：クリエイター 現在：クリエイター

【当時とは違う職種に従事】

- ・「今になって思えば、最初の会社が1番しっかりしていた」（30代・男性）
当時：交通・運輸 現在：医療・福祉
- ・「会社選びに失敗したため。キャリアプランがうまくいかなかったから」（40代・男性）
当時：システムエンジニア 現在：営業

■ワークポートの取り組み

ワークポートでは、各業界・職種に精通した転職コンシェルジュがマンツーマンでキャリアアップの実現をお手伝いします。また、未経験からエンジニアを目指す20代を対象とした無料のプログラミングスクールを開講しています。自分のキャリアを見つめなおしてエンジニアを目指す方、現職を続けながら転職活動と並行してエンジニアの知識を身につけたい方など、新たなステージでスキルアップを目指す人を全力でバックアップします。

※「転職コンシェルジュ®」はワークポートの登録商標です。<https://www.workport.co.jp/trademark/>

※この調査内容を転載ご利用いただく場合は「ワークポート調べ <https://www.workport.co.jp/>」の表記をお願いいたします。

■調査概要

調査内容：新卒に戻れたら就きたい職業について
調査対象者：当社利用者
有効回答：263人
調査期間：2019年4月3日～4月10日

■会社概要

商号：株式会社ワークポート
代表者：代表取締役 CEO 田村高広
設立：2003年3月
事業内容：人材紹介サービス
(有料職業紹介事業 許可番号：13-ユ-040590)
拠点：大阪、福岡、名古屋、仙台、横浜、埼玉、神戸

■本リリースに関するお問い合わせ

株式会社ワークポート 広報担当：佐久間（さくま）、清水（しみず）
電話：03-6447-7308 090-3909-2167（清水携帯） E-mail：sakuma@workport.jp、s_shimizu@workport.jp
所在地：〒141-0001 東京都品川区北品川5-9-11 大崎MTビル8F
URL：<https://www.workport.co.jp/>